



土 長塚節 著 〆新潮社〆 會澤 良江 (学校図書館司書)

鬼怒川沿いの農村を舞台に、貧農一家の生活を、農村の自然や風俗、行事などと共に、リアルな写生文体で克明に描いたこの作品は、長塚節唯一の長編小説である。ただひたすら「現実」を描いた小説であり、作家的になげかけるメッセージもない。この本を初めて読んだのは、「郷里の、長塚節の生家を訪ねて」の見学会に参加した、約50年前前のことである。同じく、辛く苦しい日々を描いた、パールバックの「大地」や、「ゴッーの「レ・ミゼラブル」のストーリーの面白さを好んで読んでいた私には、重く心に沈んだ。なじんだ郷里の風景と言葉の表現、風習、くり広げられる悲しい程の現実が、父や母から聞かされた話に重なり、そこで生きた人々に重なるのだ。

そして今、出口のない現実の中で、もがき苦しみながらも、しなやかに強く生きた人々を想いながら、甘ずっぱいトマトを食す。



のぎ子通信

赤羽みちえ

赤羽みちえさんは3日間歌ってくれ、北海道や山形からもファンが来ていました!! オウチー!!

びまろのポニーやミニトレン、ハリコアター遊覧も大好評でした!!

野木ホフマン館 歴史講演会

『戦国時代の野木地域と小山氏』 —戦国動乱下の野木—

日時 9月16日(土) 14時～16時
場所 野木ホフマン館(交流センター) 第1・2研修室
定員 50名(申込先着順)
講師 栃木県立文書館 荒川 善夫 先生



荒川善夫先生

略歴
栃木県生まれ。宇都宮大学卒業。中世史、特に東国戦国時代史では県内有数の研究者。野木町史をはじめ小山市史など多くの自治体史編さんに携わる。著書に『戦国期東国の権力構造』等。



↑国指定史跡 小山市鷲城跡 (小山市教育委員会提供)

申込
9月1日(金)～14日(木) 9時～17時
野木ホフマン館にお電話、又は直接来館にてお申し込みください(参加費無料)。

問野木ホフマン館
☎0280(33)6667(月曜日休館)
野木町大字野木 3324-10

くろす みなと
黒須 湊翔ちゃん (1歳)

元気で優しい子に育ってね♪

お子さんの写真を募集しています!

問政策課 ☎(57)4134

町の人口 8月1日現在

◇人口 男 12,534人 女 12,673人 計 25,207人 ◇世帯数 9,795